



TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT

# THE Y'S MEN'S CLUB OF NARA

C/O NARA YMCA, 2 Saidaiji Kunimi-cho, Nara Japan Tel. 0742-44-2207

CHARTERED SEPT. 14TH. 1950

ホームページ: <http://uchidakaikai.com/narawaizu/index.htm>

国際会長 主題: 信念のあるミッション(使命・目標) Mission with Faith

アジア会長 主題: 愛をもって奉仕をしよう Through Love, Serve

西日本区理事 主題: あなたならできる! きっとできる

阪和部長 主題: とともに歩もう。前へ!! Let's go together, GO GO!!

会長: 太村 孝江

副会長: 前田 敏宏

書記: 佐々木 高田

会計: 平井 高井

直前会長: 内田 勝久

次期会長: 前田 敏宏

ネット会長: 杉浦 文子

**6月  
2016年**

ブリテン編集委員

内田 勝久  
佐々木 みどり  
辻野 啓一  
平井 洋三

クラブ会長標語: 「奈良は熱いぜ! 声たからかに  
Let's go together Go. Go. Go!!」

## 6月 例会

とき 2016年6月13日(月) 19:00~21:00

ところ あきしの保育園

<プログラム> 司会 前田 敏宏 メン

1. 奈良クラブの歌 [今、心は少年少女]
2. 開会点鐘 会長
3. ワイズソング
4. 聖書・祈祷
5. ゲスト・ビジター紹介
6. 食前感謝
7. 「1年を振り返って」
8. 役員交替式
9. 誕生日・結婚記念日のお祝い
10. YMCA ニュース
11. インフォメーション
12. YMCA の歌
13. 閉会点鐘 会長



## [月刊強調テーマ]

### 評価・計画

## [今月の聖句]

「神はわたしたちの避けどころ、わたしたちの砦。苦難のとき、必ずそこにいまして助けてくださる。」

日本聖公会奈良基督教会 井田 泉 司祭

旧約聖書には詩編と呼ばれる祈りの詩集があり、全部で150の詩が収められています。

これはその中でも特に有名なものの一つです。16世紀の宗教改革者マルティン・ルターはこの詩編をもとに「神はわがやぐら、わが強き盾」の訳詞で知られるコラールを書きました。讃美歌267番(聖公会聖歌453番)です。500年にわたってこの詩と歌は多くの人々を励ましてきました。

## 2016年5月クラブ統計

在籍会員	23名	コメント	0名	ニコニコ献金 5月度: 16,700円 累計: 253,424円
例会出席	17名	ゲスト	2名	
(メーキャップ 0名 功労会員 1名)		ビジター	1名	
メネット	9名	出席率	72.7%	



# 出席第一・親睦・協力奉仕 #

# 例会 6月13日(月) 19:00~21:00 あきしの保育園

# 役員会 6月27日(月) 19:00~21:00 奈良YMCA

## 会長通信

会長 太村 孝江

—この1年を振り返って—



今、時計とにらめっこしながら、1年を振り返っているところです。

会長を就任した時、とにかく例会を皆様と楽しく過ごそう、そして皆様と確固たるつながりを作っていけばいいんだと軽く引き受けてしまいました。

ところが、林部長に付いて他クラブへの訪問、ワイズ行事への参加、またYMCAの行事への参加等を通して回を重ねる毎に、あまりにも知らないことが多すぎることに気づき落ち込みました。そして、YMCA、他クラブの存在関係など、奈良クラブの全体像がやっと見えてきたところで1年が終わってしまいました。

一つの組織の中で、先頭にたって動かなければいけないという経験は、はじめてでした。気がつかないことが多分にあったと思いますが、許してやって下さい。

特に「クラブの皆様との絆を大切に」がモットーだったのですが、一人退会された方がでたのは残念でした。どうしたら良かったのか今もわかりません。声を掛けあうという基本的なことがおろそかだったのかと思ったりしています。

私は、来年70才になります。先日82才のオッチャンと話をしていて、ハッと気がつきました。あと10年たてば私も80才になるのだと。私の人生ここまで来ているのかと。だったら、やりたいことをやらいいやんと気がついた次第です。事務所を開業した時、事務所が地域の皆様の相談場所になればいいのになという思いがありました。今でも出来ていません。是非とも実現したいと思っています。年を重ねても、社会と関わりあいを持っているのが元気のもとと先輩方を見て思います。

この1年、本当に有難うございました。



5月の卓話「龍笛の話」  
講師 出口 煌玲 様

「いずれ通る路」

岩本 章

仏教で「生・老・病・死」（しょう・ろう・びょう・し）という言葉がよく使われます。人間、生まれて、老いて、病気になって、死んで行く。ごくあたりまえの事ですが、老、病もせず生まれてすぐ亡くなってしまう子どもや若者も沢山います。おかげ様で私も家内も母親も病まですべて順調に！クリヤーして来ました。後は一つ残された〇を待つばかりです。

先日95歳の母親が玄関でころんで、後頭部を打って、ひびが入り、前頭部右脳に出血があり、びっくりさせられました。発見と処置が早かったおかげで、一命をとりとめ、リハビリに向かっています。入院時、私も病院へ着替えや、少しのお惣菜を持って行きましたが、「出来るだけ歩くように」と医者から言われたこともあって、部屋の外のトイレに連れて行く経験をしました。親の手を握ったのはさて何十年ぶりかな？

幼い子供の頃、冬の夜道、一緒に手を繋いで歩いた記憶があります。空には星がいっぱいで、四つ星の真ん中に三ツ星母に「あの星何て言うの？」って聞いたら「知らん！下見てしっかり歩き！！」って言われたのをはっきり覚えています（オリオン座でしたが）。そんな事を懐かしみながら、私も「いずれ通る路」じゃのーと思いつつ用をたしましたが、母親の手はしっかり握りながらも、ふんわり暖かかったです。



大阪サウスクラブ  
創立60周年記念式典・例会



チャリティーラン  
和歌山YMCA



## 「永遠なれSTAR WARS」

黒田 幸司

皆さん、STAR WARS（スターウォーズ）という映画はご存じでしょうか。遠い昔のはるか彼方の銀河系を舞台としたスペースオペラを描く大ヒット中の映画シリーズです。私も大好きで、公開されたら映画館で必ず見る作品です。

現時点では、9個の作品で構成されており昨年の12月にその7番目の作品が映画館で公開されました。1作目の公開が1977年なので、30年以上も続いている物語です。スターウォーズを形容する言葉は様々あります。“神話なきアメリカの神話”は、なるほどな～と思います。生みの親であるジョージ・ルーカスは、“メロドラマ”と語っておりこれも同感です。私は、“銀河をも巻き込んで永遠に繰り返されるスカイウォーカー一家ドタバタ物語”だと思っています。例えば、映画などで面白いとされるものは、人によって様々あると思います。あっと驚く結末や最後のどんでん返し。息もつかせぬストーリー展開。主人公のカリスマ性等々…。ですが、このスターウォーズシリーズには上記のような要素はほとんどないと言えます。

ジェダイ（一応善とされています）とシス（一応悪とされています）にその時代ごとに分かれたスカイウォーカー一家の人々が、銀河を巻き込みながらも最終的には、いわゆるチャンバラで決着をつけていく…。そういう物語ですので、セリフの通りに物語は進行し、最後は必ずジェダイが勝利し、シスが捲土重来を期して…ということの繰り返しなのです。

一家のドタバタ物語そして、善と悪に分かれて戦いを繰り返す…。この2点について考えると実は日本にある2つのアニメーションが思い浮かんできます。一つは「サザエさん」もう一つは「アンパンマン」です。スターウォーズは、この2つの物語を融合させたような内容なのです。これら3つの物語に共通していることは、「（内容が）わかってるんやけど、つつい見ちゃうんねんなあ～」と思う所です。まだの方は是非一度、スターウォーズを見て下さい。

## 「一年を振り返り」

阪和部メネット主査 林 夏代

昨年メネット主査の役を頂いてからアットという間の1年でした。部長と共に阪和部全クラブを訪問させて頂き、それぞれ違った雰囲気での例会を楽しませて頂きました。

また、色々な経験や勉強もさせて頂き実りある1年でした。

阪和部のメネット事業でも杉浦メネット会長はじめクラブのメン、メネットの皆様のお力添えを頂きまして成功いたしました。厚くお礼申し上げます、メネット活動は楽しく集いそしてメンの活動を支えそれを通じて自クラブやYMCAの支援に繋げていくことが出来ればと思っています。一年間有難うございました。

## 「一年を振り返って」

メネット会長 杉浦 文子

今期は林夏代メネット主査が熱心に阪和部のメネット活動をされた事と、奈良YMCAに保育園が出来た事で奈良クラブのメネット会は活発に活動しました。

先ず「阪和部メネットの集い」には12名のメネットが出席し、折り紙の巾着作りを各テーブルで指導して頂きました。出来上がった袋の中にメネットの焼いたクッキーを入れておみやげにしたのが好評で「西日本区大会のメネットアワー」のおみやげに取り入れられ嬉しい結果になりました。

そして今年は奈良YMCAにとって2つの保育園が出来、新しい扉が開かれた年でした。これからの保育園の歩みに私達も希望を抱き、少しでもお支え出来ればとの思いでメネット手作りのおもちゃをお祝いに贈呈いたしました。（折り紙のボンボリやフェルトで作った野菜・果物は皆んなで、ウオドルフ人形は浜田メネットが、人形布団セットや手作りバースデイケーキ他数々の品を佐藤メネットが作って下さいました。）

又 奈良YMCAの障がい児クラスの方（約70名）に今年は手作りのクリスマスカードにメッセージを添えてプレゼントしました。

これらのお仕事会に12回のメネット会を開き、恒例の「奈良苑」「あゆみ」のボランティア等忙しい一年でしたが、和気あいあいと楽しくメネット活動が出来ました。微力なメネット会長を助けてご協力いただきました事を心から感謝申し上げます。本当に有難うございました。



御殿場クラブ  
30周年記念例会・懇親会



## 5月例会報告

黒田 幸司

まず、松田メネットから本日の講師である出口煌玲様の紹介がありました。出口様の雅楽における専門は、龍笛との事であった。

最初に日本における雅楽の成り立ちについてお話しがあった。記録に残っている限りでは、5世紀中ごろから朝鮮半島や中国南部より伝えられたようであった。701年に大宝律令が制定され、太政官治部省に雅楽寮(うたまいのつかさ)が置かれた。役割は、朝廷の音楽を司り、公的行事での雅楽演奏及び演奏者の養成を目的とした。当初の主な構成員は渡来人及び帰化渡来人が担ったようだ。日本人演奏家から名人達が輩出されたとされるのが約100年後の810年ごろ。この時代の雅楽における熱い情熱を感じた。

シルクロードを通して日本に息づいた雅楽。出口先生の龍笛の演奏を聴きながら、その歴史と伝統をわずかながら感じることができた。

## YMCAだより6月号

連絡主事 村上 一志



急に真夏のような暑い日中になり、体調を崩しがちの毎日ですが、クラブの皆様におかれましてもくれぐれも、健康にはお気を付けてください。

さて、公益財団の方では、いよいよ夏のプログラムの受付が順次始まって参ります。スタッフは日々の業務に追われながらも、新しい経験、新しいお友達との出会いを楽しみに申し込みして下さる子どもたちの、楽しく参加している姿を思い浮かべながら準備を進めております。

あわせて、第5回チャリティーラン2016もプロジェクトがスタートいたしました。昨年度に引き続き世界遺産平城宮跡にて、10月16日(日)に開催致します。障がいのある子どもたちのプログラムを支援するために行って参りますので、ご多忙のことと拝察いたしますが、何卒お力添えをお願いいたします。

熊本緊急支援募金では、5月15日(日)に、西大寺駅と、生駒駅で街頭募金を実施致しました。少しの間ではありましたが、86,982円の善意をいただきました。皆さまどうかこの活動へのご支援ご協力賜りますようお願い申し上げます。



『熊本地震緊急支援・全国YMCA一斉街頭募金』

## 5月役員会報告

5月23日(月) 奈良YMCAチャペル 19:00~

\*6月例会 6月13日(月) あきしの保育園 19:00~21:00  
1年を振り返って 司会 前田 敏宏  
役員交替式

\*7月例会 7月11日(月) あきしの保育園 19:00~21:00  
キックオフ例会 司会 中井 信一  
部長公式訪問  
卓話「地域と公民館」

\*8月例会 8月8日(月) 若草の宿 みかさ18:30~  
納涼例会

(その他)

- \* 阪和部 新旧評議会 南YMCA 6/18(土)  
懇親会 天王寺M10プラザ館4FビアレストランGIGI
- \* 西日本区大会: リハーサル 南YMCA 6/11(土) 13:00
- \* 西日本区大会: IMPホール 6/25(土)~26(日)
- \* 6月役員会+慰労会 リッパーナ 6/27(月)
- \* 第5回奈良Yチャリラン10/16(日) 平城宮跡  
実行委員長 中井 信一メン

## 6月 誕生・結婚記念日

HAPPY BIRTHDAY

該当者なし



WEDDING ANNIVERSARY

15日 高田 嘉昭・いづみ



## 6月の行事予定

日	曜日	行事内容
1	水	大阪長野クラブ例会
4	土	和歌山紀の川クラブ例会
7	火	大阪サウスクラブ例会
9	木	大阪堺クラブ例会 大阪泉北クラブ例会
11	土	西日本区大会リハーサル
13	月	奈良クラブ例会
16	木	和歌山クラブ例会・大阪河内クラブ例会
18	土	阪和部評議会
25	土	西日本区大会
26	日	西日本区大会
27	月	奈良クラブ役員会・懇親会